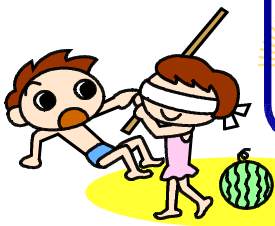


夏休み



3年通信

第7号

2012年7月20日

尾張旭市立東中学校

この通信は、3年生のみなさんと保護者の方々に向けて、編集・発行しています。

<http://www.owariasahi.jp/higashi-j>

編集：深谷勇子

1学期終わりました。この夏休みを有意義に

1学期が終わります。皆さんにとってどんな学期でしたか。

新しいクラス、修学旅行、定期テスト、部活動、友達

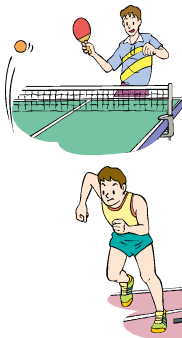
修学旅行は、職員もともに生徒と楽しむことができました。写真を見ると、本当に学校では見たことのないような満面の笑顔、友達と楽しく活動する姿がまぶしく写っていました。

この学年は、どちらかというと体育会系的な雰囲気があります。(職員がそんなのかもしれないが・・・)

修学旅行

部活動にも力を入れてきました。3年間の部活動が終わった生徒もいます。終わったという充実感、あるいはあのとき、もっと・・・という後悔。いずれにせよ、自分の気持ちに区切りを付

けて、次への目標に向かってスタートしてください。人生は悔しさと後悔の繰り返しです。決してへこたれることのないよう、それがこの学年のいいところなのですから。へこたれず、明るく、共に声かけ合ってくださいましょう。まだ、これからコンクール・大会がある部活は、学年集会でも言いました。夏は技術云々よりも「勝ちたい」と強く思うチームが勝ちます。そして、信じるものは今までの練習と側にいるチームメイトです。みんなで声かけ合って頑張りましょう。



1学期を振り返り、ただ一つ、残念なことがあります。「自分さえよければ」という悪びれた気持ちはどの

生徒もないのですが、どうしても、学校生活の中で「自分のことしか考えてない」言動が見られたことです。やはり、学校という小さな社会の中で「周囲や相手に思いやりを持つこと」が大切です。是非、2学期、文化祭・体育祭・合唱祭で「思いやり」を言葉に行動に表してください。他の生徒から「思いやり」を感じてください。



出校日 7月31日(火)・8月20日(月)

日程 8:35 ST

8:45~9:30 LT

※ 文化祭・体育祭エントリーなど

9:40 下校

始業式 9月3日(月)

体育館シューズ、筆記用具、提出物

1学期期末テスト反省

英語

英文を書く問題で、単語のヒントをなくしたら書けなかった場合が目立ちました。解答用紙に書く文は教科書の文、ノートに書いた文がほとんどでした。日頃から教科書を何度も読んで基本の表現に慣れ、できれば本文は暗唱してください。その後、ノートに英文を何度も書く練習をしてください。英語は、こつこつと根気よく反復練習して文に慣れることが、力を伸ばすコツです。

今後は、ある程度の長さの文章を読んで内容を理解する力も要求されます。まさに新研究の各単元の4ページ目が、その練習にぴったりで。答えを写すだけでは力はずきません。ぜひ夏休みには長文問題にも丁寧に取り組み、読み取る力も伸ばしてください。

社会

今回のテストでは、マークシート側はよくできていたと思います。マークシートは選択肢をしつかり見比べる作業をすると、ミスが減ります。あるべきごとのその後の状況や正誤問題などは点数を落としているようなので、自分の解き方を確認してください。

点数が取れていない人は、裏の記述問題で大きく点数を下げています。文章で書く問題も空欄という残念な例をたくさん見ました。書かなければ始まりません。どこまでわかっているのか確かめられません。積み上げプリントや新研究問題を解くときから意識してとにかく書くようにしていきましょう。



理科



生物分野（中間）と比べ、点数がとれなかったと嘆く声を耳にしました。化学分野では、用語を暗記する（それもできていない人が多かった）だけではなく、論理的に考えることが重要です。この思考は、社会に出てから必ず必要になります。習ったこと（知識）をベースに、考えて結論を出す（科学的思考）訓練は、どれだけ授業（実験も含めて）に集中していたかに他なりません。あなたは授業中に何回質問をしましたか？テスト前の勉強も大切ですが、今回の結果は、日頃の授業での姿勢がそのまま点数になったと思いますか。

国語

説明文の読み取りがやはり苦手の生徒が多かったです。今回は、天体関係の説明文でした。「文章構成」から叙述の展開、「図」を使った叙述の理解が難しかったようです。新研究はちょうど「読み取り」の所です。新研究の隅から隅まで読んできちんと問題に取り組んでいけば、「読み取り技術」が身につきます。同時に日頃あまり新聞や本を読まない生徒にとっては、「文章を読む機会」になります。これからのことを考えると、新聞や本・雑誌を読むことを薦めます。

数学

数学の勉強もまずは語句の意味をしつかりと理解するところから始まります。



「因数」という語句を忘れていた人が多くて驚きました。因数の意味が理解できていない人は、きつと因数分解や素因数分解の意味もわかっていないと思います。ただ「計算ができればいい」と思っているようでは、本当に理解したことにはなりませんし、すぐに忘れてしまいます。今回は平方根を中心に出題しましたが、√を含んだ計算はしっかりと練習してある人が多く、安心しました。ただ毎回ですが応用問題ができない人が多いです。テストのときにはじめて考えられるのも大切かもしれませんが、テスト前に数多くのパターンの問題を解いておくと、テストのときに焦らなくてもいいと思います。入試にも同じ事いえますので、数学の勉強時間を増やしてください。

